

NEWS LETTER



～ 多世代が活動の拠点としてサポセンを利用 ～

CONTENTS

- ・ 100 号を迎えて
- ・ サポセンってどんなところ
- ・ 2025 年度イベント・プログラム
- ・ 開催報告/居場所づくり交流会IX
- ・ 令和 7 年度げんき基金補助事業
- ・ 「さぼちゃんが行く！」
未来を考える市民の会
- ・ ユースボランティア茅ヶ崎 2025
- ・ お知らせ/カレンダー

サポセンはみんなの想いでできている



駐車場前花壇の新緑と色とりどりの花が織りなす風景に心癒される季節となりました。昨秋と今春の 2 回ほど、中高生ボランティアの皆さんと一緒に花苗植え付け、除草作業を実施。普段はスタッフも水やり、芝刈り、電動の園芸工具での低木剪定等を行い、来館者の皆さまへの安全配慮と緑化の維持に努めています。「花壇ボランティア」も募集！園芸好きの方、四季の移り変わりを感じながら一緒にお手入れしませんか？



2025 年度「IT スキルアップミニ講座」



生成 AI って便利！最新「ChatGPT」や、無料で使えるオンライン画像編集デザインアプリ「Canva」の利活用について学べる講座を予定しています。団体の IT スキルをアップして活動の活性化へ弾みをつけましょう！日程等詳細が決まり次第、HP やチラシ等にて参加募集を行います。

※受講の際はパソコン、タブレット等をご持参ください



開催予定月	内容	講師
8 月下旬：1 回	「ChatGPT のイロハ」	志村 昌彦さん（NPO 法人 セカンドワーク協会）
9 月下旬：2 回 連続	「Canva の使い方」	村田 久美子さん（NPO 法人 パソコンボランティア湘南）



サポセン情報誌 No.99 まで読み返してみませんか？掲載されている情報にコラボの種が眠っているかもしれません。茅ヶ崎市民活動サポートセンターは、2002 年 4 月 1 日に開設されました。管理運営メンバーは、市民公募で集まった 18 名。初めて出会った人たちが任意団体をつくりサポセンの管理運営を開始しました。市民活動の広がりや啓発の支援、サポセン紹介を基本方針として写真の広報誌を発行しました。そして、今に続く 99 号までのサポセン情報誌に登場する方々との新たなコラボも生まれています。

約 20 年前の 2003 年 6 月 1 日に発行された広報紙「ちがさきサポセン NEWS LETTER」創刊号のトップページの記事を紹介します。
(一部抜粋)

新市長「民の力」に期待！ ～市民活動団体との懇話会開催～

- ・日時：7 月 18 日（金）18:00～20:30
- ・場所：茅ヶ崎市民活動サポートセンター
- ・対象：茅ヶ崎市内で活動する市民活動団体
- ・定員：60 名
- ・主催：特定非営利活動法人茅ヶ崎市民活動サポートセンター管理運営委員会
(現在は NPO サポートちがさき)

市民活動団体との懇話会“の告知が始まると、大きな反響がありました。続く第 2 号で開催報告をしています。サポセンに市役所から椅子が運び込まれて定員をはるかに超える 160 名が参集。市職員の方々も多くの参加があり官民協働の熱気に包まれて 11 分 55 秒市民活動団体の代表は 1 分間のリレースピーチで活動を紹介し、提言や熱い思いを市長にアピールしました。今はなき服部市長からは、「行政で補え切れないところは皆さんに助けてほしい。みなさんの力や知恵を貸していただきたい」ときわめて率直に協力を求められました。さらに、サポセンには窓口になってもらって「共働（協働）」を進めたいとの声もいただきました。



Vol.2/2003 年 8 月 1 日

行政の事情に変化が生じているかもしれませんが、得意なことを持ち寄って課題解決が生まれることを願っています。



「ニューズレター」のこと教えちゃいます！

配布先はどんなところ

年 6 回(奇数月の月末)発行、1400 部印刷。市内公共施設、DB 登録市民活動団体、市内協力施設・団体・企業、近隣自治体のボランティア活動支援施設、個人など 470 力以上に配布しています。もちろんサポセン HP でもご覧いただけます。

紙でも WEB でも

紙の発行にもこだわっています。紙は、手元に残り、記憶にも残りやすく、サポセン全体の情報がひと目でわかる。WEB が苦手な読者の方にも、そして紙ならではの温もりがあるように思っています。

作るうえで大切にしていることや工夫

活動のヒントになるような読者の「知りたい」がまった情報提供やできるだけ活動する人の生の声を届けることで共感や興味をもってもらえるような紙面づくりなど、市民活動の魅力を発信する広報紙を目指しています。

また、広告、雑誌のデザインやレイアウトも参考にしつつ、視覚的に見やすく、分かりやすくするために写真やイラストを活用。2021 年 5 月からカラー印刷機の導入により紙面にメリハリをつけるよう心がけ、また記事の該当するサポセン HP の QR コードを掲載し、WEB で詳しく読んでもらうよう促しています

表紙デザインの歴史～ 22 年の間に 4 回ブラッシュアップ！



Vol.10/2005 年 8 月



Vol.27/2010 年 7 月



Vol.53/2017 年 5 月



Vol.76/2021 年 5 月

掲載した内容が話題になると嬉しいですよ。

「NEWS LETTER」には活動に役立つ情報がギュッとつまっています！

創刊号から最新号まで

全部読めちゃう！
ヒントになる記事を探してみよう～





ちがさきサポセン ってどんなところ？

施設・設備の
紹介

Chigasaki
Support
Center

市民活動やボランティアなど公益的な活動をしている人、これから活動しようと考えている人たちがたくさん利用しています。(昨年度利用者 19,129 名)

新しい出会い・笑顔・元気あふれる

「市民が主役のまちづくりの拠点」 ～年間 346 日、1 日 12 時間オープン！

みなさんの「やってみたい」「解決したい」を応援します

場の利用

フリースペース大・小



- ◎夜 9 時 30 分まで OPEN！
比較的、夜は空いています★
- ◎予約なしで使える
- ◎予約もできる
2ヶ月前から予約 OK。大勢の利用や大量印刷時は予約がオススメ
- ◎Wi-Fi 完備
サポセン専用アクセスポイントもあり
- ◎大型・小型モニター常設
Zoom、会議資料の共有ができる
- ◎ホワイトボードもあります
サッと書いて情報の可視化に便利

プレイルーム



- ◎飲食 OK
ごみは持ち帰り、マイボトル持参がオススメ。飲料自販機はありません(環境負荷低減のため)
- ◎給湯室が使えます
カップや急須常備、お湯も湧かせます
使用後は次に使う人のために綺麗に
- ◎お子様連れの利用 OK
プレイルームの床は柔らか素材、座布団や座卓あり、個室会議室の利用も可
- ◎バリアフリー
誰もが安心して使える
スタッフが寄り添いのお声掛け

スタッフから
ひとこと

印刷・作業コーナー



- ◎印刷機は 2 台！レーザープリンター、コピー機もあります
用途にあった機器をおすすめします
データ持参がキレイに仕上がります☆
- ◎貸出文房具が揃っています！
ホッチキス・はさみ・セロテープなど
～自宅に眠っている文房具類の寄付大歓迎～
- ◎紙折機、丁合機、ラミネーター、裁断機もあります！

利用者さんが楽しく親睦を深めながら打合せや作業ができる場！
お隣のテーブルの方と交流が生まれることもありますよ♪

情報収集

掲示物コーナー



- ◎「貸出パソコン」4 台！（無料）
活動に必要なインターネット閲覧や文書作成に利用可能。
プリント代は有料 ※多くの方が利用できるよう、お一人 1 回 2 時間目安の利用をお願いします
- ◎市民活動関連のチラシが豊富！活動に役に立つ講座情報なども掲示中！
市民活動やボランティアなど公益活動のイベントチラシ(紙・データ)を提供いただくとサポセン HP のイベント情報に掲載も可能です。ご相談ください。

スタッフから
ひとこと

掲示物コーナーは情報の宝庫！
知りたい情報が見つかる！

貸出備品

活動に役立つ備品



- ◎会議や上映会・講演会などのイベントで貸出しできる備品が揃っている！
▷有料：プロジェクター、スクリーン、テント(大・小)
▷無料：放送設備一式、椅子、屋外用長机、名札ストラップ、アンケートボードなど
- ◎ロッカー(有料)：団体の資料や用紙、共有備品の保管
- ◎レターケース(無料)：郵便物の取次やメンバー間の連絡書類のやり取りに
▷どちらも 1 ヶ月から利用 OK！

スタッフから
ひとこと

「〇〇を借りたいな…」こんな時、
相談ください

総勢 19 名のスタッフが施設の利用方法、市民活動やボランティアについて、みなさんをサポート！一人ひとりの想いをしっかり受け止め伴走します。

詳しい施設案内
はコチラ▶



2025 年度

サポセン主催 イベント・プログラム

出会い、学び合い、交流の場づくりを中心に、情報発信やスキルアップのための様々な支援メニューを企画・実施中。

過去の取り組み、
最新情報は HP
をチェック！



市民活動・ボランティア相談

どんな小さなことでも一緒に考えます

団体立ち上げや NPO 法人化、広報、会計、事業企画に関する相談、各種助成金申請サポートなどの組織運営支援ほか、個人のボランティア活動や地域資源・情報のコーディネートなど、お気軽にご相談ください。

◆NPO 法人設立相談会 ※事前予約制
毎月第 1 月曜日 13:00~18:00

ホームページ/SNS による情報発信

お役立ち情報、市民活動の今がわかる！

- ・施設の利用案内
- ・サポセン主催事業のお知らせ、開催報告
- ・ニューズレター
- ・市民活動団体ガイドブック
*活動分野、五十音順、キーワードで探すことができます
新規登録は随時受付 (5/23 現在 315 団体掲載)
- ・NPO 追っかけレポート「さぼちゃんが行く！」
*サポセンスタッフが団体深掘記事を取材して書いてます
- ・市民活動のイベント情報 (2024 年度 514 件掲載)
- ・助成金、団体支援情報、リンク集など



- f 「茅ヶ崎サポセン」
- f 「ちがさき市民応援団」 ※公益活動をする人たちの交流の場
- @chigasakisapocen
- @chigasapo
- 「ちがさき市民活動サポートセンター」



ニューズレター

市民活動とサポセンに関する情報紙

サポセン主催事業報告やインタビュー記事を通して、様々な団体の活動の様子や思いをお伝えしています。

*100 号記念ふりかえり記事は P2

市民活動パネル展@市民ふれあいプラザ

パネルとチラシ・リーフレットで市民に直接 PR

茅ヶ崎市役所 1 階ロビーで、A1 サイズで制作された個性豊かな団体活動パネルを展示します。

(2024 年度は 28 団体が参加しました)

2025 年度開催予定：12/5(金)~12/19(金)

ユースボランティア茅ヶ崎 2025

中学生から参加できる青少年の夏の体験プログラム

茅ヶ崎市社会福祉協議会との共催で、昨年度 20 回目を迎えました。福祉、保育、環境、地域安全、国際など様々な分野のボランティア体験先をコーディネート。

(2024 年度は 110 名が参加しました)

期間中に行う「シェア de ボランティア」では、活動をふりかえり、体験の気づきを参加者同士で共有します。

*2025 年度募集詳細は P8

若者ボランティア支援

ひとりひとりの自分らしい活動を一緒に探します

若い世代 (学生~社会人) に向けてボランティア情報を WEB で発信中。希望に寄り添い活動先のコーディネートや、サポセン業務や主催事業 (「ユースボランティア」「こどたん+(プラス)」等) での活動をサポートします。

(2024 年度は市内高校の部活動や中高生の放課後活動、個人の方など、のべ 86 名が参加しました)

ボランティア塾 in 鶴嶺高校

10/2(木)実施予定

鶴嶺高校 1 年生対象、「探究学習」の授業協力

生徒が地域や社会課題を知り、将来に向けての学びや進路・生き方について考える機会となるよう、市民活動団体による体験型授業をコーディネートします。

(2024 年度は 16 団体が参加)

終了後の参加団体ふりかえり交流会では、互いの活動を知り授業がもっと良くなるアイデアをシェアします。

市民活動団体メモリーファイル・図書

紙媒体でつながる、専門書籍で知識を深める



紙の質感やデザインなど、丁寧にこだわって作られた市民活動団体のイベントチラシや広報紙などを掲示・保管しています。思いがけない活動との出会いや表現手法の学びがありますよ。市民活動やまちづくりの旬の関連本もそろっています。ぜひお手に取ってご覧ください (貸出も可)。



おすすめ本▲

ITスキルアップミニ講座

市民活動におけるデジタル活用を支援

すぐに実務に役立つ講座、勉強会を実施予定。＊詳細は P1
協力：特定非営利活動法人パソコンボランティア湘南、
NPO 法人セカンドワーク協会他

NPO 講座

活動の発展や継続に向けた学びと仲間づくりを応援

アンケートの回答で例年多く寄せられている人材、資金、広報等のお悩み解消に応えられるよう、今年度は、団体の広報力や組織力アップを後押しする3つの講座を秋以降開催予定。

また、行政と市民活動団体同士が学び合い、まちづくりへの熱い思いを語り合う対話イベント「茅ヶ崎ミライトーク」の第3回を2月頃開催予定です。茅ヶ崎の輝く未来に向けて、どうすればより良くなるのか、どのような連携・協働ができるのか、意見交換します。地域や社会課題の解決に取り組む市民活動団体のプレゼンテーションにも注目！

これから活動を始める方もぜひご参加ください。



SDGs カフェ

顔の見える関係を築くきっかけづくりの場

「誰一人取り残さない」社会の実現を目指して、持続可能な開発目標 17 のテーマに関連した様々なゲストを迎えて開催。活動の実践について学びながら、グループワークを通して自分たちが今できることについて語り合う交流会です。秋以降3回開催予定。

《2024 年度テーマ》

第 10 回 環境倫理

～地球環境とわたしたちの暮らし

第 11 回 ちょっと健康おせかい

第 12 回 地域から考える都市農業の未来



SDGs ネットワーク事業

地域の人材の顔の見えるネットワークづくりを推進

サポセン指定管理者の認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさきの自主事業として 2022 年度より実施しています。2024 年度は、コミュニティスクール、地域学校協働活動をテーマに講演とグループワーク交流会を開催。学校と地域、市民活動団体との連携の可能性を探りました。

ちがさきを知る、みんなでつながる、
新しいことにチャレンジする



こどたん+(プラス)2026

参加者が一丸となって市民活動の楽しさを PR !!

こどもからおとなまで子育て世代を中心に多世代でつながる体験型のおまつりを年1回春に開催。市民活動団体を中心に、茅ヶ崎をもっと元気にしたい！と自発的に活動する人たちと一緒に企画、実施しています。

昨年度は「ともにつくる」をテーマに、イベントに関わるひとりひとりが「まつり盛り上げ隊」となり、広報や当日運営、他団体への企画参加やお買い物などで協力しました。またサポセン企画の窓アート「みんなでつくるさぼちゃんアート」や「ワードラリー」の景品提供などでも多くの方に参加ご協力いただきました。

(23 団体 25 企画、参加者約 1,200 名)



◀NL99
こどたん+2025 特集



《今年度の予定》

- ・10 月 キックオフ交流会（参加募集説明会）
- ・12 月 場所・時間調整会議
- ・3 月 まつり本番

地域の居場所づくり交流会 X

ここから始まる居場所づくりの輪

市内の様々なタイプの居場所や先駆的な取り組みの事例紹介、居場所開設のヒントや運営ノウハウについての学びとワークショップ、交流会を年1回開催。Facebook グループ「茅ヶ崎居場所づくりネットワーク」にて情報提供もしています。

げんき基金・団体支援

市の補助金を活用して組織基盤・ネットワークを強化

◆令和8年度補助事業申請スケジュール

- 11 月 制度説明会（市主催）
- 12 月 「伝わる！企画書作成相談会」（個別相談）
- 3 月 選考のための公開プレゼン ☆傍聴可

◆令和7年度補助事業実施団体スケジュール

- 4・5 月 事業の進め方説明会（市主催、初回のみ）
- 10 月 中間報告シートによる事業ふりかえり
- 2～3 月 報告書確認会（市主催、個別アドバイス）
- 翌 5or6 月 実施報告会 ☆傍聴可

もっと知りたい！サポセンのこと

～市民活動応援プログラム～ 2025 年 3 月開催報告



開催報告

「地域の居場所づくり交流会Ⅸ @茅ヶ崎」

子どもの居場所づくりを考える ～学校内外の実践事例を通して～

◆日時：2025 年 3 月 23 日(日) 14:00～17:00

◆参加者：32 名

詳細は HP にて

◆第 1 部 事例報告：白井 容子さん（不登校・子どもの居場所ネットワークちがさき代表）、芦田 操さん（mini ひまわり代表）、古林 美香さん（放課後カフェ連絡会代表/西東京市）

第 2 部 講演：栗林 知絵子さん（認定 NPO 法人豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク理事長）

○白井さん 団体は 2024 年に発足。1 月に団体紹介リーフレットを作成・配布。3 月にはスクールソーシャルワーカーとの座談会を開催。9 月には第 1 回「不登校でつながる交流会」を社会福祉協議会と共催しました。今後は、教育センターとの情報交換会を通じて、学校と地域の相互連携を深めたいと思います。

○芦田さん mini ひまわりは、2023 年 12 月に活動を開始。駄菓子屋とフリースクールを運営しています。自身がカウンセラーなので、ボランティアに心理学を学んでもらい、この場所を子どもが安心できる空間にしたいと思います。今後は、フリースクールを NPO 法人化し、駄菓子屋を株式会社にする予定です。

○古林さん PTA 役員だった時に、小金井市の中学校の居場所活動を見学し、自分も実践したいと思いました。公民館で開催した NPO 法人パノラマの石井さんの講演会がきっかけとなり、放課後カフェ連絡会が発足

しました。現在市内 3 校で校内カフェが開催され、運営主体は、おやじの会、青少年育成会など様々です。

○栗林さん 豊島子ども wakuwaku ネットワークは、様々な子どもの居場所づくりをしている団体です。団体のビジョンは「おせっかいの輪を広げる」。プレーパークをはじめ、子ども食堂、無料学習支援教室、中学校での放課後カフェなど、多様な活動を行っています。コロナ禍をきっかけに豊島区や企業との関係が深まり、子どもが暮らしやすい豊島をみんなで作ることを目的に、「としまこども団」という応援団体ができました。子どもの「声にならない声」を聞く。私たちは、大人の意識が、子どもを「保護の客体から権利の主体」へと変わるように、地域から活動を続けていけたらと思います。



市民活動げんき基金 令和 7 年度実施市民活動推進補助事業が決定！

3 月の公開プレゼンテーション、市民活動推進委員会による評価結果の答申を踏まえて 6 事業の採択が決定されました。※事業の詳細は市 HP 公開プレゼン冊子をご参照ください ➡



団体名	事業名	交付額(総事業費)
スタート支援 ☆団体の自立を促進し、活動を軌道に乗せるための事業		
TAKURAMI 不動産	茅ヶ崎の大家、空き家所有者ヒアリング事業 ～地域活動に興味のある大家、空き家所有者のお困りごとと関係性づくり～	100,000 円 (122,000 円)
C 3 大作戦	茅ヶ崎 段ボールコンポスト チャレンジ大作戦	100,000 円 (153,405 円)
茅ヶ崎 CAD 部	3D プリンターで未来のものづくりを体験しよう！	100,000 円 (135,300 円)
ステップアップ支援 ☆団体の活動の拡充を図る事業または活動の発展を目的に次の一步として新たに行う事業		
にじカフェ	人生を最後まで楽しむための 「414 カード死生観対話会」と「大切なものを見直す終活お話会」	358,000 円 (448,362 円)
湘南 1 Leben	保護犬の現状と、犬と暮らす人間のより良いありかたを知らせよう	416,000 円 (594,590 円)
こどもマルシェ 実行委員会	ちがさきこどもマルシェ	500,000 円 (725,000 円)

★支援の財源「げんき基金」は事業者や市民活動団体、市民のみなさまからの寄附。平成 17 年 1 月から約 19 年間の寄附累計額は 13,841,155 円（令和 7 年 4 月時点）でした。継続的な支援がされるよう、寄付へのご協力をよろしくお願いします！

令和 6 年度実施事業 実施報告会 @市役所本庁舎 4 階会議室

5 月 31 日(土) 13:00～16:00 スタート支援 4 事業、ステップアップ支援 2 事業

傍聴できます！
Zoom でも！



茅ヶ崎で活躍中の市民活動団体を追っかけレポート！

さぼちゃんが行く！

団体 HP ▶



未来を考える市民の会

わたしたちの住んでいる茅ヶ崎がどうなっていくのか、市民のみなさんと一緒に茅ヶ崎の政治について楽しく学べる市議会傍聴ツアーを企画開催しています。民主主義の一助となることを目指しています。
(設立 2018 年 6 月、正会員 3 名、賛助会員 4 名)

未来を考える
市民の会

《代表の藤池さん、メンバーの信濃さん、高山さんにお話をうかがいました》

市議会傍聴のはじまりは

2013 年、東京五輪招致のために当時の首相が発した福島原発問題は「アンダーコントロール」という言葉に疑問を持った藤池さん。モヤモヤしたままではいけない！積極的に勉強し、得たことを発信していこうと思い始めました。政治に興味をもったきっかけのひとつです。

信濃さんは、福島原発かながわ訴訟などの裁判傍聴の経験はあるものの市議会の傍聴はしたことがありませんでした。団体発足した 2018 年は、ある陳情を市議会へ提出した時期でもあり市議会の動向に関心がありました。

昨年 3 月に新メンバーとなった高山さんは、子育ても終わりこれから何をしようかと色々な方の話を聞く機会を重ねていくうちに日本の政治に疑問を感じ、この先自分たちが住んでいる町はどうなっていくのだろうと不安を持ち、自分にできることはないかと思っていたところ市議会傍聴ツアーと出会いました。

「何かを変えようと意思表示をするには、まずは市議会を傍聴するとよい」と議員さんからの後押しもあり、「市の条例の制定、予算の決定など市の重要施策の多くを審議議決」している市議会が身近に感じられる場になれば良いのではと活動を始めました。

多くの市民の方が市政に興味を持ち、行動を起こしてほしいからこそ、楽しく学べる場として市議会傍聴のハードルを下げられるよう工夫し活動しています。

議会を分かりやすく身近に

これまでに 27 回の傍聴ツアーを企画開催。参加者に興味をもってもらえるよう、ツアー広告風などに模した配布資料を藤池さんが作成。事前に傍聴ポイントの説明等もありますが理解しづらいのが現状。議場で解説してほしいという要望もあるので「特別傍聴席」を使えるとありがたいと、市にお願いしているところです。

参加者の世代は 30 代以上の方が多く、「地域のことがここでこのように決められていると実感が湧いた」「一人での傍聴は心細かったがツアーがあって有り難かった」などの感想が寄せられています。

その他、SNS で傍聴レポートの発信や議会の映像を観て理解を深めるテーマ別の勉強会も実施。議会で質問をした議員さんもお呼びすることもあり議員と市民が対

話できる貴重な場づくりにより、議会に寄り添う市民が増えるといいなと思っています。

さあ、議会へいこう！

「傍聴ツアーの参加は誰でも OK、どんな政治信条をお持ちの方でもどんとこい！これが私たちのウリです。だからこそ傍聴のしやすさ、意見を誘導しない、それぞれの意見があることが素晴らしいと思っています。そして、さまざまな生活の場面が政治とつながっているので色々な分野を傍聴し知ることが大切。もっと市政に興味をもってくれる人が増えたら住民、行政、議会のトライアングルがうまくいき、よりよい茅ヶ崎市になると思います。傍聴を続けると自分の生活に関わることを丁寧に話し決めてくれていることが分かってきて自身の日々の生活の見方が変わるはず。」

さらに議案等が議決される過程には様々なドラマがあるので、ぜひ一緒に傍聴に行ってみましょう！

もし傍聴に行けなくても生中継、録画中継、会議録もあり、茅ヶ崎は情報が開かれた市議会なんです！」と、この整った仕組みはなんともしずかることを知って欲しいと話してくれました。



～昨年の傍聴ツアー～

1 票の重みを伝えていきたい

「今度、文教大学のあるゼミとのコラボ企画で議会傍聴ツアーを開催します。18 歳から投票権があるもののその 1 票がどういうものか、誰も教えてくれないのが現状。若い人にも、主権者教育、他団体など多方面でコラボ企画ができたと思っています。例えばペットのことや他なんでもテーマにできちゃいます。」

願いと想いが詰まった 1 票。議員さんがどんなことをしているか傍聴すれば見えてきます。市民が市政に少し心を寄せて、さらには市議会ファンが増えてくれたら嬉しいことです。」

各々が得意を生かし、楽しく活動されている様子が印象的でした。今後のコラボ企画にも期待ですネ！

【ギカイに行こう！茅ヶ崎市議会傍聴ツアー開催！】

◎6/9(月) ◎6/26(木) 9:45 市役所 6 階ロビー集合

＝詳しくは、団体 HP をご覧ください！＝

お知らせ

報告

■ あたなの一杯でネパールへお米を寄付

2024 年 4 月～2025 年 3 月、窓口カウンターとこどたん+2025(3/9 開催)でドリップコーヒー「太陽の恵み」を販売。**69 kg** 分のお米支援に協力できました。

今までは 1 杯で 1 kgのお米の寄付ができていましたが、様々なものの値上がりにより 4 月より 1 杯で 500g となります。引き続きご協力よろしくお願いします。



「サンチャイ・ネパール ねばるば」

活動詳細はコチラ▶



■ 広報ちがさき「市民の活動だより」

毎月 1 日発行の「広報ちがさき/市民の活動だより」コーナーで市民活動団体を紹介しています。

▶7/1 号：ボーイスカウト茅ヶ崎第一団

▶8/1 号：C3 大作戦

紙面の都合上、掲載が延期される場合があります

■ パソボラ湘南主催 IT 支援

パソコン・スマホのお悩み事をサポセンで相談！

★開催日：第 2・第 4 月曜日(無料・予約制)

①13:00～14:00 ②14:00～15:00 ③15:00～16:00

※各回定員 2 名 ※申込受付：毎月 1 日から

※お申込みは、直接 NPO 法人パソボラ湘南、

担当：杉岡さんへ電話で申込 090-9543-0070

但し、16 時以降に電話を！



詳細はコチラ▲

■ 「ユースボランティア茅ヶ崎 2025」 募集！

青少年が夏休みを利用してボランティア体験ができるプログラムです。環境保全、子どもや高齢者・障がい者支援、地域安全、国際協力など 22 の体験先の担当者とオリエンテーションで面談し体験日程を決めます。

▷募集期間：6/16(月)9:30～6/30(月)

▷定 員：100 名(申込制/先着順)

▷対 象：中学生から大学生(25 歳まで)
在学中でない方も参加 OK



詳細・申込はコチラ

STEP1 オリエンテーション **参加必須**

▷注意事項、体験希望先との体験日程の決定

第 1 回：7/5 (土) 10:00～12:00 各回定員 50 名

第 2 回：7/5 (土) 14:00～16:00

7/5 の都合が悪い場合は
別日にて対応可能

会場：さがみ農協ビル大会議室(茅ヶ崎市新栄町 13-44)

STEP2 ボランティア体験

▷体験は 2 日以上を推奨 7/19(土)～9/7(日)

STEP3 シェア de ボランティア

▷感じたことや学んだことを振りかえろう

8/6(水) または 8/21(木) 14:00～16:00

会場：茅ヶ崎市民活動サポートセンター(茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7)

共催：(社福) 茅ヶ崎市社会福祉協議会

(認定特非) NPO サポートちがさき



■ 「多目的トイレ」ご利用ください

館内の多目的トイレの便座にウォシュレットが付きました。どなたでも利用できます。



サポセンカレンダー

<○休館日、□館内利用制限日>

6 月							7 月							8 月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5					1	2	
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
29	30						27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30
														31						

・7/3 AM ちがさき健康づくり講座

・8/6,21 PM シェア de ボランティア

※最新情報はホームページにてご確認ください。主催イベント開催のため、フリースペースのご利用を制限させていただく場合があります。ご理解ご協力の程お願いいたします。

ちがさき市民活動サポートセンター

開館時間 9:30～21:30 (休館日：毎月第 3 水曜日、年末年始(12/28～1/3))

アクセス JR 茅ヶ崎駅北口より徒歩 10 分程度・駐車場 14 台・障がい者用駐車場 1 台・駐輪場あり

連絡先 〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7 TEL/FAX：0467-88-7546

E-mail：s-center@pluto.plala.or.jp URL：https://sapocen.net/

編集・発行 認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき

(指定管理期間：2021 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

サポセンキャラクター
“さぼちゃん”



サポセン HP